

(参考情報) 韓国農林畜産食品部公表情報

農林畜産食品部プレスリリース (2017年12月30日18時48分付け) 全羅南道羅州市の種あひる農場における精密検査の結果、HPAI (H5N6 亜型) 確定

出典 URL:

http://www.mafra.go.kr/list.jsp?&newsid=155450174§ion_id=b_sec_1&pageNo=2&year=2018&listcnt=10&board_kind=C&board_skin_id=C3&depth=1&division=B&group_id=3&menu_id=1125&reference=2&parent_code=3&popup_yn=N&tab_yn=N

(機械翻訳等に基づく仮訳)

- 農林畜産食品部 (長官: キムヨンロク) は、12月29日 (金) にAI検査の過程でH5亜型が確認された全羅南道羅州市の種あひる農場 (飼育規模: 約23,000羽) について、農林畜産検疫本部が最終精密検査を行った結果、高病原性AI (H5N6亜型) であると確定したことを12月30日 (土) に発表した。
 - 農食品部は、高病原性であると確定される前にH5亜型抗原確認時の先制的な措置として、「一時移動停止命令」を発令 (12月29日12時から30日12時まで) して移動を停止し、消毒を実施し、
 - H5亜型抗原の確認と同時に強化された防疫措置*を実施して、さらなる拡散を防止するよう措置を講じたと発表した。
- ※ ①羅州市全ての家きん農場とその従事者の7日間の移動と出入り制御、②羅州市全ての家きん飼育農場で精密検査実施、③羅州市に所在する伝統的生鳥市場での流通禁止